

埼玉県立特別支援学校

さいたま桜高等学園

「さ・く・ら」の精神=爽やかな前進・繰り返しによる自信・らしくする姿勢

生産技術科

【農園芸コース】

- 野菜・草花等の栽培管理及び販売に関する知識・技能等の習得

【フードデザインコース】

- パンを中心とする食品の製造及び販売に関する知識・技能等の習得

家政技術科

【接客サービスコース】

- 接客基礎技術の習得とカフェの営業
- 弁当の製造販売など、大量調理技術の習得

【服飾デザインコース】

- 縫製技術の習得、衣服、袋物等の製作
- 接客マナーなど、販売に関する学習

学校教育目標

生徒一人一人の能力や特性を踏まえ、社会生活・職業生活に必要な知識・技能・態度を養うとともに「生きる力」を育み、社会の一員としての自覚を持ち、ゆとりある充実した生活を送れる人間の育成を図る。

工業技術科

【木工コース】

- 木工機械の取り扱い、木材加工技術の習得及び共同作業におけるコミュニケーション能力の育成

【インテリアコース】

- クラフト・ワイヤー等、様々な素材の加工及びインテリア製品の製作に関する知識・技能等の習得

目指す生徒像

- 1 場を清め「礼儀」をわきまえ明るい挨拶のできる生徒（常識ある行動）
- 2 何事にも「努力」を怠らず最後までやり抜ける生徒（元気に挑戦）
- 3 将来への「希望」を抱き目標に向かって前進する生徒（将来への思いを描く）
- 4 誰とでも「協力」をし合い相手を思いやれる生徒（助け合い）
- 5 職業的な「自立」を目指し生活を楽しめる生徒（自力で生活）

環境・サービス科

【環境コース】（オフィスサポートコースへ移行中）

- 地域のゴミ問題や地域環境保全のための意識啓発
- 事務作業並びに販売活動に関する知識・技能等の習得

【メンテナンスコース】

- 清掃機械の取り扱い、ビル清掃、洗車等の清掃技術の習得

教職員の目標

基本姿勢

- ① 生徒・保護者の願いに確実に応えることのできる専門性のある教職員
- ② 生徒の職業自立・社会自立に向けた学校生活づくりに取り組む教職員
- ③ 人権意識を持ち、信頼と協力によりチームワーク行動がとれ、学び合い、高め合える教職員

今年度の重点目標

- ① 教育課程及び就労支援の充実
 - 生徒一人一人の能力や特性を踏まえ、生きて働く力を確実に高めるため、主体的・対話的で深い学びの実践、教員同士の学び合いを充実させ、更なる授業力の向上と就労支援の充実を図る。
- ② 生徒指導・保健指導の充実
 - 生徒一人一人の調和の取れた心と身体づくりに取り組み、生徒自身の自己肯定感の向上を図る。
- ③ 共生社会を推進するためのセンター的機能の充実
 - 教職員一人一人が持ち味を生かしチームとなって、地域と連携・協働した活動の推進に取り組む。

学校経営の方針

職業教育に重点を置く 就労を目指した教育課程の編成・実施・評価

- 社会生活・職業生活に結びつく授業内容の充実を図る。

地域の人材・教育資源や 社会人特別非常勤講師等の活用

- 専門性に富んだ非常勤講師との協働により指導の充実を図る。
- 学校応援団等との連携や地域との共同活動の推進により教育内容の充実を図る。

労働・福祉関係機関等と連携・協力した 就労支援等に係るセンター的機能の発揮

- 就労関係の情報発信、企業や高等学校への支援などセンター的機能の充実を図る。

産業社会のニーズに応じた 学科・コースの運営と就業体験の充実

- 社会的・職業的自立を目指した体験学習を通してキャリア教育の充実を図る。
- 一般就労に結びつく生徒の特性に合わせた就業体験の充実を図る。

安心安全な環境を整え、社会性をしっかり育てられる学校生活の創造

- 防災・安全教育の推進と、緊急時に対応できる体制の充実を図る。
- 生徒指導上の様々な課題の解決に向けて、教職員と保護者の協力関係の充実を図る。